

平成27年度

法人本部事業計画書

社会福祉法人 南幌苑

平成27年度

法人本部事業計画書(案)

社会福祉法人 南幌苑

けい えい り ねん
経営理念

わたし にんげん そんげん
私たちは 人間としての尊厳と

しゃかいはんたい しそう きほんりねん
社会連帯の思想を基本理念とし

りようしゃ あい せいじつ むね
利用者に愛され誠実を旨とし

しんらい しせつ せんくせい
信頼される施設として先駆性

どくじせい はつき きたい こ
独自性を発揮し期待を超える

ていきよう しゃかい こうけん
サービスを提供することで社会に貢献する。

しゃかいふくしほうじん なん ぽろ えん
社会福祉法人 南 幌 苑

事業計画

社会福祉法人は、社会福祉の発展に大きな役割を果たしてきたが、平成12年の基礎構造改革から10年以上経過し、措置制度から契約制度への転換、福祉サービスへの民間企業等の参入、福祉ニーズの多様化・複雑化など社会福祉法人を取り巻く環境は大きく変化しており、社会福祉法人としての役割や経営のあり方について見直しが必要となった。

厚生労働省は平成25年9月に外部有識者等による「社会福祉法人のあり方等に関する検討会」を立ち上げ、12回に及ぶ討議を重ね平成26年7月に結果報告書が提出された。最近の社会福祉法人に対する批判として次のような厳しい指摘がされている。社会福祉法人は、介護などの制度化された事業にしか手を出さず、制度ビジネスに安住している。NPO法人や株式会社も同じ事業をしているのに、社会福祉法人には補助金や税制優遇がある。特別養護老人ホームなど1施設平均3億1千万円という多くの内部留保をもっている。また、法人の私物化、法人売買、高額報酬、親族企業に仕事を回すファミリービジネス化など行っている悪質な社会福祉法人がある。

このような検討結果を踏まえ、社会福祉法人制度の改革に向けた方向性と論点が示された。社会福祉法人の公益性と非営利性を徹底する観点や規制改革実施計画（平成26年6月24日閣議決定）を踏まえ、法人組織の体制強化や法人運営の透明性の確保、財務規律の強化などを図る。

規制実施計画では全ての社会福祉法人に社会貢献活動を義務づけること、社会貢献活動を行わない社会福祉法人については所轄庁より必要な措置が講じられるほか、業務停止や解散命令もありうる旨が示されている。

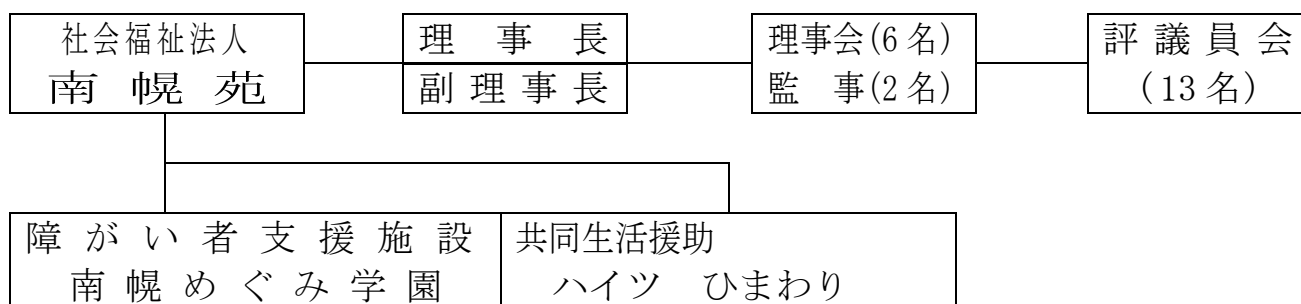
当法人でも、どのような社会貢献活動ができるか検討をしながら進めていく。

また、今年度は3年毎に行われる介護報酬改定の年であり、厚生労働省は平成27年度から3年間のサービスごとの報酬単価を決めた。今回の改定で、常に介護が必要な人のための「生活介護」における報酬単価が大きく引き下げられたとともに、入所施設における食費・光熱水費に係る基準費用額が引き下げられ、その差額については施設負担となる。各種加算を駆使しても全体的に大幅に収入減となる。

今後の施設運営が厳しくなっていくが、ご利用者には、安全、安心で一人ひとりのニーズを第一に自己選択、自己決定に応えることができるようサービスの質の向上に努めていく。

役職員の研修を今年度も実施し、理事会の機能強化に努めるとともに、福祉経営の確立に向けて法人本部の機能を強化し、経営計画と経営の効率化・安定化システムづくりに努めていくとともに、平成30年度に実施する開設30周年記念事業に向けて準備を進めていく。

1. 法人の組織



2. 法人の事業

次の社会福祉事業を経営し、サービスの質を向上させると共に、法人経営の健全化に努める。

1) 障がい者支援施設 南幌めぐみ学園

(事業者番号 0115800393)	施設入所支援	定員 50名
	生活介護	定員 60名
	就労継続支援B型	定員 10名

2) 短期入所事業所 南幌めぐみ学園

(事業者番号 0115800112)	定員 5名
--------------------	-------

3) 共同生活援助 ハイツ ひまわり

(事業者番号 0125800102)	定員 5名
--------------------	-------

4) 委託事業

日中一時支援事業	定員 5名
----------	-------

5) 移送サービス事業

福祉有償運送

3. 法人役員・評議員

社会福祉法人南幌苑の役員は、理事6名、監事2名、評議員13名で構成されている。理事、監事、評議員の任期が10月25日に終了することから、新たに選任する。

4. 福祉サービス相談委員・虐待防止委員

福祉サービス相談委員・虐待防止委員については、任期は、平成28年3月31日までとなっている。

5. 役員会の開催

1) 理事会の開催

事業の経営方針、企画、実施方針について審議し決定推進する。

平成27年度の理事会の開催予定は、次のとおりとするほか必要に応じ

て臨時の理事会を開催する。

開催月	主な審議事項
平成 27 年 5 月	平成 26 年度事業報告 平成 26 年度決算報告
平成 27 年 8 月	平成 27 年度事業執行状況報告
平成 27 年 10 月	平成 27 年度事業執行状況報告 役員改選（理事・監事・評議員）
平成 27 年 11 月	平成 27 年度事業執行状況報告
平成 28 年 1 月	平成 27 年度事業執行状況報告
平成 28 年 3 月	平成 28 年度事業計画 平成 28 年度収支予算

2) 評議員会の開催

原則として、これを諮問機関とし、法人の業務の決定にあたり重要な事項について評議員会を開催する。

平成 27 年度の評議員会の開催予定は、次のとおりとする他必要に応じて臨時の評議員会を開催する。

開催月	主な審議事項
平成 27 年 5 月	平成 26 年度事業報告 平成 26 年度決算報告
平成 27 年 10 月	平成 27 年度事業執行状況報告 役員改選（理事・監事・評議員）
平成 28 年 3 月	平成 28 年度事業計画 平成 28 年度収支予算

6. 監事による監査

1) 監事は、理事会において出席して、理事会の運営状況及び理事の業務執行状況を監査報告する。(年 4 回)

開催月	主な監査内容
平成 27 年 5 月	事業報告、収支決算
平成 27 年 7 月	運営状況、資産管理
平成 27 年 11 月	運営状況、資産管理
平成 28 年 1 月	運営状況、資産管理

2) 監事は、法人の財産状況、利用者等の状況を監査する。

3) 監事は、監査報告書を作成し、理事会及び北海道知事に報告する。

7. 福祉サービス相談委員会

福祉サービス相談委員会を中心とする苦情対応マニュアルの徹底により、適切な対応と迅速な処理に努め、より一層質の高い福祉サービスを提供す

る。

8. 虐待防止委員会

虐待防止委員会を中心とする虐待防止マニュアルの徹底により、適切な対応と迅速な処理に努め、より一層質の高い福祉サービスを提供する。

9. 人事考課制度と職能給制度導入に向けて調査研究を行う。

10. 快適な住空間の提供（中長期計画）

今後の生活様式や利用者の快適な生活環境と、適切で有効なサービスを効果的に提供できるよう、また、利用者の生活を支える基盤としての役割を果たすため、援助しやすい空間を提供する。

本体施設 … 体育館外壁塗装工事（平成 29 年度）
体育館内装工事（平成 29 年度）
南側外壁塗装工事（平成 30 年度）
前庭外構工事（平成 30 年度）
管理棟・居室棟内装工事（平成 30 年度）

かよえ～る… 屋根塗装工事（平成 27 年度）

ハイツひまわり … 屋根・外壁塗装工事（平成 28 年度）

11. 役職員研修の充実

今年度も、法人役員理事・監事の先駆的な経営を学ぶための視察研修会を実施するほか、法人の経営基盤を強化する上で不可欠な法人経営の改革に必要な知識の習得を図るために、関係団体主催の研修会に随時参加する。役職員の情報交換や研修会及び懇談会を実施する。

12. 情報公開

広報誌として「南幌めぐみ学園だより」を年 2 回以上発行し、わかりやすく、読みやすい編集になるよう心がける。

また、地域・関係機関・家族等に配布し、施設事業の実施状況等を知ってもらい理解を求める。

今年度は、関係機関が現在積極的に取り組んでいるインターネットホームページによる情報公開を行う。

13. 地域における社会貢献の取り組み

地域貢献の取り組みとして、毎年職員、利用者による学園周辺の道路清掃、南幌町や高齢者施設への干支のウッドパズル等の寄贈を実施しているが、今年度はさらに新たな取り組みについて検討し実施していく。

14. 当法人の経営する事業が、より効果的で充実したものになるよう、積極的に各種補助事業の申請を行う。

15. 対外業務

- 1) 北海道知的障がい福祉協会
災害対策検討委員会 委員 栗林 和史
- 2) 北海道ソーシャルワーカー協会
監 事 栗林 和史
- 3) 空知知的障がい福祉協会
理 事 栗林 和史
正幹事 小笠原 嵯人 副幹事 松本 美香
- 4) 南幌町障がい福祉計画策定委員会
職務代理者 栗林 和史
- 5) 南幌町障がい者虐待防止ネットワーク会議
委 員 栗林 和史
- 6) 南幌町社会福祉協議会
理 事 栗林 和史
- 7) 南幌町共同募金委員会
理 事 栗林 和史

社会福祉法人南幌苑役員・評議員名簿

平成 27 年 4 月 1 日現在

役 職 名	氏 名	備 考
理事長・評議員	澤 田 一 清	前南幌町議会議員 (株)光グループ代表取締役
副理事長・評議員	栗 林 和 史	南幌めぐみ学園総合施設長 南幌町障がい福祉計画策定委員
理事・評議員	佐 藤 健 勝	(株)さとう自動車整備工場会長 元南幌町民生委員
理事・評議員	竹 内 正 昭	地域代表 農業・南空知家畜委員
理事・評議員	熊 木 喜美夫	地域代表 南幌町身体障がい者会長
理事・評議員	境 憲 明	(有)境設備配管代表取締役 南幌町商工会 副会長
監 事	田 中 達	元中学校 校長 由仁町社会福祉協議会 理事
監 事	利 國 誠	(有)利國商店代表取締役 セブンイレブン南幌元町店オーナー
評議員	斉 藤 征 右	保護者会
評議員	竹 内 良 一	保護者会
評議員	今 藤 和 明	地域代表
評議員	越前屋 茂 光	地域代表
評議員	藤 田 久	地域代表
評議員	加 藤 久 尚	地域代表
評議員	篠 原 茂 樹	地域代表

南幌めぐみ学園職員名簿

平成 27 年 4 月 1 日現在

職 種	氏 名	職 種	氏 名
総合施設長	栗 林 和 史	支 援 員	瀬 野 勝 友
総務課長	横 道 淳	支 援 員	米 澤 良 輔
事 務 員	鍋 山 晃 平	支 援 員	尾 崎 亮 平
事務員(職)	宮 入 紀美男	支 援 員	山 田 真 弓
看 護 師	湯 本 輝 弥	支 援 員	日 向 未 香
栄 養 士	樋 口 麻 美	支援員(職)	武 田 裕 人
支援課長	明 石 芳 朋	支援員(職)	田 畑 瑠 璃
支援係長	尾 暮 美 幸	支援員(職)	山 崎 愛香音
支援係長 サービス管理責任者	石 田 佳 代	支援員(嘱託)	藤 澤 梨 乃
支援主任 サービス管理責任者	松 本 美 香	支援員(嘱託)	馬 場 凌 祐
支援主任	竹 内 きよみ	支援員(嘱託)	山 内 学
支援主任	村 上 一 哉	支援員(パート)	堀 ツヤ子
支援主任	渡 辺 実 希	支援員(派遣)	江 幡 博
支援主任	小 川 幸 仁	ハイツ ひまわり 世話人(職)	森 文 恵
支援副主任	廣 瀬 ゆみ子	ハイツ ひまわり 支援員(パート)	高 井 ゆり子
支 援 員	小笠原 嗟 人		